



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社テー・オー・ダブリュー
コード番号 4767 URL https://tow.co.jp/

上場取引所 東

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村津 憲一
問合せ先責任者(役職名) 取締役兼執行役員CFO兼管理本部長 (氏名) 舂森 丈人 (TEL) 03-5777-1888

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	13,793	10.1	1,385	2.7	1,399	1.2	910	△0.6
2025年6月期第3四半期	12,524	△4.8	1,349	△18.4	1,382	△18.0	916	△17.9

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 985百万円(11.3%) 2025年6月期第3四半期 886百万円(△21.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	22.12	22.06
2025年6月期第3四半期	22.46	22.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期第3四半期	13,870	10,349	74.5	250.02
2025年6月期	14,219	9,892	69.5	241.07

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 10,339百万円 2025年6月期 9,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2026年6月期	—	9.15	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	9.15	18.30

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	5.7	2,208	2.6	2,250	2.5	1,500	32.5	36.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期3Q	48,969,096株	2025年6月期	48,969,096株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	7,615,812株	2025年6月期	7,978,812株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年6月期3Q	41,170,372株	2025年6月期3Q	40,801,748株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想につきましては、現時点で入手可能な情報を基に作成しており、実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復基調が続く一方、不安定な国際情勢やエネルギー供給不安、円安の進行、継続的な物価上昇に加え、金融資本市場の変動の影響など先行きに対する不透明感が継続しております。

このような中、当社グループを取り巻く事業環境については、イベント等のリアルな体験への需要や広告におけるプロモーション市場の堅調さに加え、大阪・関西万博の開催もあり、売上高は10.1%増と伸長した一方、コーポレートガバナンス体制の再構築と経営基盤の強化、及び労働環境改革にかかる投資に伴い販管費及び人件費の増加に加え、期初見込み外のM&A費用の発生により、営業利益は2.7%増、経常利益は1.2%増にとどまりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は137億93百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は13億85百万円（同2.7%増）、経常利益は13億99百万円（同1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億10百万円（同0.6%減）となりました。

セグメントの経営成績につきましては、セグメント情報を記載していないため、カテゴリー別で記載しております。

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリーごとの売上高は次のとおりであります。

①リアルイベント

大阪・関西万博や自動車大型展示会に加え、体験価値の高まりを背景に体験型プロモーションイベントが伸長し、売上高は94億10百万円（前年同期比27.0%増）となりました。

②ハイブリッドイベント

IPコンテンツ関連のハイブリッドイベントは堅調に推移したものの、リアル回帰が定着し、配信を必要とするイベントが減少し、売上高は13億9百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

③統合プロモーション

リアル・デジタル・動画を組み合わせたプロモーションは堅調に推移した反面、デジタル・映像単体の業務が減少し、売上高は30億59百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

④その他

売上高は14百万円（前年同期比79.8%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億49百万円減少し、138億70百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2億28百万円減少の120億26百万円となりました。これは主に、未成業務支出金が1億12百万円、未収入金が1億6百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が4億94百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少の18億43百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加の2億22百万円となりました。これは主に、レイアウト変更等によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円減少の1億25百万円となりました。これは主に、のれん償却等によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ1億8百万円減少の14億96百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億21百万円増加しましたが、繰延税金資産が2億23百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8億39百万円減少の30億40百万円となりました。これは主に、買掛金が2億26百万円増加しましたが、労務関連引当金が4億93百万円、その他が3億47百万円、未払法人税等が3億21百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円増加の4億79百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が18百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億57百万円増加の103億49百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億24百万円、自己株式の処分により96百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(1) 今後の見通し

業績予想につきましては、2025年8月7日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、業績の予想につきましては、現時点で入手可能な情報を基に作成しており、実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。今後、状況の変化により必要な場合には、あらためて業績予想の変更を検討し公表いたします。

(2) 配当について

当社の配当方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと認識しており、安定した配当を継続して実施していくことを基本としております。

配当金につきましては1株につき期末配当金を9.15円、通期で18.30円を予定しており、2025年8月7日の公表から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,128,004	8,168,400
電子記録債権	57,428	7,720
受取手形、売掛金及び契約資産	3,654,751	3,160,525
未成業務支出金	114,009	226,394
未収入金	19,499	126,356
前払費用	270,114	302,590
その他	11,323	34,268
貸倒引当金	△48	△39
流動資産合計	12,255,082	12,026,215
固定資産		
有形固定資産		
建物	197,198	216,030
減価償却累計額	△85,949	△93,688
建物(純額)	111,249	122,341
工具、器具及び備品	266,903	263,261
減価償却累計額	△164,136	△169,577
工具、器具及び備品(純額)	102,766	93,683
リース資産	2,329	7,110
減価償却累計額	△2,329	△829
リース資産(純額)	—	6,281
有形固定資産合計	214,015	222,306
無形固定資産	145,465	125,324
投資その他の資産		
投資有価証券	1,072,597	1,194,217
保険積立金	19,765	19,810
繰延税金資産	290,672	66,770
敷金及び保証金	193,123	184,229
その他	28,789	31,324
投資その他の資産合計	1,604,948	1,496,352
固定資産合計	1,964,430	1,843,983
資産合計	14,219,513	13,870,198

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,595,965	1,822,242
短期借入金	525,000	525,000
1年内返済予定の長期借入金	16,706	4,437
未払法人税等	352,456	30,666
賞与引当金	31,475	129,770
役員賞与引当金	—	11,189
労務関連引当金	580,000	86,052
その他	778,446	431,118
流動負債合計	3,880,050	3,040,476
固定負債		
長期借入金	71,483	71,290
退職給付に係る負債	308,854	326,967
役員退職慰労引当金	44,560	49,825
繰延税金負債	—	3,983
その他	22,560	27,905
固定負債合計	447,457	479,971
負債合計	4,327,507	3,520,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,286,974	1,348,318
利益剰余金	8,973,272	9,197,996
自己株式	△1,790,530	△1,694,194
株主資本合計	9,418,711	9,801,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,826	538,167
その他の包括利益累計額合計	462,826	538,167
新株予約権	10,467	10,467
純資産合計	9,892,005	10,349,750
負債純資産合計	14,219,513	13,870,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年7月1日 至2026年3月31日)
売上高	12,524,384	13,793,652
売上原価	10,423,267	11,501,146
売上総利益	2,101,116	2,292,506
販売費及び一般管理費	751,932	906,746
営業利益	1,349,183	1,385,759
営業外収益		
受取利息	98	494
受取配当金	32,702	36,137
持分法による投資利益	3,417	10,018
雑収入	2,557	4,689
営業外収益合計	38,775	51,340
営業外費用		
支払利息	3,608	4,751
譲渡制限付株式関連費用	1,182	32,104
雑損失	417	542
営業外費用合計	5,208	37,397
経常利益	1,382,750	1,399,702
特別利益		
固定資産売却益	447	204
特別利益合計	447	204
特別損失		
固定資産除却損	32	11,409
特別損失合計	32	11,409
税金等調整前四半期純利益	1,383,166	1,388,497
法人税、住民税及び事業税	392,718	284,654
法人税等調整額	73,855	193,208
法人税等合計	466,574	477,863
四半期純利益	916,592	910,634
親会社株主に帰属する四半期純利益	916,592	910,634

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	916,592	910,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,561	75,340
その他の包括利益合計	△30,561	75,340
四半期包括利益	886,030	985,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	886,030	985,975
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはイベント・プロモーション企業として同一セグメントに属するイベント・プロモーションの「分析・調査」・「戦略立案・コンセプト策定」・「企画提案」・「実施制作」・「効果検証」並びにそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	39,787千円	37,741千円
のれんの償却額	6,804千円	14,252千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。